

「国立大洲青少年交流の家」集団宿泊研修 説明資料

- 1 目的 豊かな自然環境の中で、野外活動や集団宿泊体験を通して、自主性、共同性や責任感を養う。
- 2 日時 令和6年6月21日（金）～22日（土）1泊2日
- 3 場所 「国立大洲青少年交流の家」

〒795-0001 大洲市北只1086 TEL (0893) 24-5175

※ 生徒に緊急の連絡を取りたい場合は、立花中（32-1095）に連絡してください。立花中から引率教諭に連絡が入ります。青少年交流の家に直接連絡を取っても、野外活動等で連絡の取れない場合があります。

4 引率教員

教頭 八木 春樹
教諭 近藤 靖浩・石川 敬之・合六 梨夏・村上 琢磨・倉瀬 香織
本宮 宏香・松岡 洋介・土居 慧汰・越智 恭子・木村 元彦

（11名）

- 5 日程・活動内容
- 6 持参品
- 7 費用（生徒一人あたり、概算）

交通費（バス代、高速代）	約5,320円
食費（4食分）	2,760円
利用料（シーツ代、研修負担金）	945円
雑費（お茶代等）	610円
予備費	365円
合計	約10,000円

- ※ 交通費は、往復運賃です。利用人数によって多少増減します。
- ※ 清算後、過不足分は学年集金会計で調整させていただきます。

8 健康について

- 健康状態及びその他心配なことがあれば、学級担任に御相談ください。
- 急病などで欠席する場合は、早めに学校まで連絡してください。
- 緊急連絡先を、日中の場合、夜間の場合と、確実に連絡が取れるように記入してください。必ず「しおり」に記入しておいてください。
- 出発前の健康管理に十分注意してください。

令和6年度 国立大洲青少年交流の家 日程表

6月21日（金）		6月22日（土）	
活動内容		活動内容	
		6:30	起床・片づけ
		6:40	洗面
		7:00	朝のつどい
7:40	学校集合		清掃
8:10	出発式	7:15	朝食
8:30	学校出発		退所点検
	バス移動	8:50	集合・諸注意
		9:00	カヌー
10:00	交流の家到着		〔荒天（増水）時〕
10:30	入所式・オリエンテーション		選択スポーツ
			★スポーツドリンク
11:30	昼食	12:00	昼食
13:15	集合・諸注意		
13:30	ウォークラリー	13:30	集合・諸注意
	〈小雨決行〉	13:50	退所式 ★麦茶
	〔荒天時〕	14:00	交流の家出発
	クラスマッチ		バス移動
	★水		
16:30		16:00	学校到着・解散式
17:00	夕べのつどい		解散
17:30	夕食		
18:45	集合・諸注意		
19:00	エアロビクス		
	★スポーツドリンク		
20:00	入浴		
	就寝準備		
22:00	班長会・係会		
22:15	班会		
22:30	就寝・消灯		

持参品について ☆すべてに記名してください☆

(1) 服装

- 新しいものを買う必要はありません。上半身の下着は、白色を着用する。
- 行き帰りは、体操服の上下です。(行きは冬の体操服の下に夏の体操服を着ておくこと)
- 昼間は基本、活動は体操服で行います。ただし、就寝時は小学校時の体操服または、白のTシャツでもかまいません。(下は夏か冬の体操服)

(2) 個人で用意するもの

- ※ 6月20日(木)の荷物点検日までに、持ち物に名前の記入を済ませて下さい。
- ※ 点検後は、荷物を学校に置いて帰ります。

- カバン ポストンバック、エナメルバックなど色や形は問いません。家にあるものを活用してください。キャスター付きは不可。

<カバンに入れる物>

洗面用具一式	歯ブラシセット(ボディーソープ・リンスインシャンプーは設置してある。)
タオル 2～3枚	洗顔用、風呂用、汗ふき用など。バスタオルを持ってきてもよい。
ハンカチ・ティッシュ・マスク	1日分はカバンの中へ。1日分はナップサックへ入れる。
着替え(下着・靴下)	2日分(活動中に濡れるなどした場合の予備を含む)。上半身の下着や靴下は白(学校のルールと同じ)、ラインや模様のあるものは不可。
シューズ入れ	スーパーの袋などでよい。シューズは、学校で使用している上靴を出発前に学校でカバンに入れる。
夏の体操服の上下	ゼッケン付き。活動は全て体操服で行う。2日目に着用するためのもの。夏の体操服はあれば2枚準備する。翌日の活動用のものを就寝用に着用し、そのまま翌日の活動着としてもかまいません。
白のTシャツ (就寝用の体操服が不足の場合)絶対必要というものではありません。	夏の体操服の余分がない、冬用の体操服では暑いという人は、就寝時の部屋の中でのみ使用できる。Tシャツでの活動はしない。ズボンは体操服で寝る。(夏用でも冬用でもかまいません。小学校の体操服でもかまいません。)
使用した衣類を入れる袋	着替えを入れる。 湿ったものもあるのでナイロン製の袋(スーパーの袋でよい。)
サンダル等(ビニール袋に入れて)	カヌー体験の時に使用する。足に固定でき、脱げにくいものが望ましいが、家にあるものでよい。濡れてもよい古い運動靴でもよい。

せんたくばさみ2～3個	靴をとめたり、タオルを干すなどに使う。
ぼうし	ウォークラリーの際、熱中症対策のため。家にあるものや部活動で使用しているものなどかまいません。
ナップサック	ウォークラリー等で使用する。両肩にかけられるもの。
ペットボトル飲料 (お茶・水・スポーツドリンク)	初日の水筒の飲料以外に各自ペットボトル(お茶か水かスポーツドリンク)を自分で飲める量を考えて準備する。 ※キャップと本体に必ず記名しておくこと。 ※1日目のウォークラリー後、水、エアロビクスの前、2日目のカヌーの後、冷えたスポーツ飲料、退所時に麦茶を用意します。
保冷ケース可	

<ナップサックに入れる物>

雨具	カッパ。小雨でもウォークラリーは実施する。
薬・医療器具 (必要な人)	基本的に学校から内服薬は渡せません。塗り薬等も含め薬の貸し借りもできませんので、必要な人は、各自で準備する。(日焼け止め、虫よけ、かゆみ止め等も含む。※全てスプレータイプのものは御遠慮ください。)
「しおり」	必要事項(緊急連絡先など)を記入しておく。
筆記用具	シャープペン、油性ペン(黒)、消しゴム
ナイロン袋(2～3枚)	車酔いする人は、エチケット袋を準備しておく。

- (3) 出発当日 朝(水筒のふたや着ている下着も含め、すべて必ず記名しておく)ゼッケン付きの体操服を着て登校
(冬の体操服の上下、下に夏の体操服を着ておくこと。)

水筒(必要な人)	家からお茶か水かスポーツドリンクを入れて持ってくる。
下着	普段の学校生活と同じ白。必ず全てのものに記名しておく。
靴下・靴	普段の学校生活と同じ白。必ず記名しておく。
その他	コンタクトレンズのセットなど、その日持ってこなくてはならないもの。それ以外は忘れ物のないように荷物点検日(6/20)迄に準備すること。

上記以外のものは必要ありません。危険な物、貴重品、トランプやゲーム機、携帯電話、お菓子等、不要な物があれば、学校で預かります。

集団宿泊研修に参加することによって、生徒がより成長することを願っています。さまざまな活動が気持ちよく実施できるよう、家庭でも持参品や服装などについて、学校教育への御理解・御協力をお願いします。